

**岐阜県内中小企業の景況動向**  
中小企業団体情報連絡員70名(うち70名分の集計)の情報連絡票から  
平成29年9月末調査(前年同月比)  
岐阜県中小企業団体中央会

## 〔Ⅰ〕9月の特色

- ◆ 景況感D I 値マイナス16 ～前月比3ポイントの改善～
- ◆ 売上高D I 値6ポイントの悪化  
～製造業においては前月比5ポイントの改善も非製造業では18ポイントの悪化～

## 〔Ⅱ〕9月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、好転2、悪化18で、D I 値はマイナス16となり、前月のD I 値マイナス19に対し、3ポイントの改善となった。

業種別の景気動向を前年同月比の景況感D I 値で見ると、製造業のD I 値はマイナス14となり、前月比9ポイントの改善、非製造業のD I 値はマイナス18となり、前月比3ポイントの悪化となった。

なお、回答のあった70業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、可児工業団地、高山旅館の2業種(前月比±0業種)。

また、「悪化」と回答した業種は13業種(前月比-2業種)となっている。

主要な調査項目を見ていくと、売上高D I 値はマイナス19で前月比6ポイントの悪化、販売価格D I 値はマイナス4で前月比5ポイントの改善、収益状況D I 値はマイナス25で前月比±0の横ばい、資金繰りD I 値はマイナス6で前月比4ポイントの改善、雇用人員D I 値はマイナス3で前月比3ポイントの悪化となり、売上高・雇用人員D I 値が悪化、収益状況D I 値が横ばい、販売価格・資金繰りD I 値は改善という結果となった。

コメントを見ると、製造業では、「可児工業団地全体の景況感は昨年8月より好調が続く。今回も9項目すべてがプラスの指標。(可児工業団地)」、「自動車関連、雑貨、住宅、機械部品とも好調とは言えないものの昨年同月と同じくらいまで回復してきた様である。自動車部品の亜鉛メッキは好調のようである。(メッキ)」など、プラスの内容が報告された一方で、「長引く衣料消費の低迷とデフレ傾向からも脱却できず苦戦。(婦人子供服)」など、マイナスの内容も報告された。

非製造業では、「9月の宿泊人員は、5,963人(7.33%)の増加となり、4月からの累計では、7,441名の増加となっている。今後10月11月の秋の行楽シーズンに向かい観光客の増加が期待される。(下呂旅館)」、「仕事量は、岐阜・西濃・中濃・東濃・飛騨の各地区で前年同月比微増もしくは増加であった。また、各地区で見積量の増加が有り、今後期待できると思われる。

(鉄構造物)」など、プラスの内容が報告された一方で、「遅れていた物量が増えてお彼岸を迎えたが、相場的にはその分厳しい販売であった。前年同月比:売上97%、入荷104%。(生花販売)」、「各自治体共に新築・増築工事の設計・監理等発注件数は少なく、相変わらず低価格競争が継続している。(建築設計)」など、マイナスの内容も報告された。

## <主な調査項目での動向>

**売上高の動向**は、前年同月比で増加12、減少31でD I値はマイナス19となり、前月のマイナス13に対し、6ポイントの悪化となった。

売上高が増加した業種は9業種（前月比－4業種）あり、縫製（既製服）、銘木、プラスチック、碎石生産、可児工業団地、機械・工具販売、共同店舗（飛騨）、高山旅館、電気工事である。

売上が減少した業種は22業種（前月比±0業種）あり、特に卸売業、商店街の区分で多かった。

**販売価格の動向**は、前年同月比で上昇10、低下14でD I値はマイナス4となり、前月のマイナス9に対し、5ポイントの改善となった。

販売価格が上昇した業種は7業種（前月比＋3業種）あり、牛乳、銘木、刃物等金属製品（輸出）、可児工業団地、水産物商業、石油製品販売、貨物運送（県域）である。

販売価格が低下した業種は10業種（前月比±0業種）となった。

**収益状況の動向**は、前年同月比で好転5、悪化30でD I値はマイナス25となり、前月のマイナス25に対し、±0の横ばいとなった。

収益状況が好転した業種は4業種（前月比±0業種）あり、銘木、可児工業団地、下呂温泉旅館、高山旅館である。

収益状況が悪化した業種は21業種（前月比±0業種）あり、特に卸売業、商店街の区分で多かった。

**資金繰りの動向**は、前年同月比で好転1、悪化7でD I値はマイナス6となり、前月のマイナス10に対し、4ポイントの改善となった。

資金繰りが好転した業種は1業種（前月比±0業種）あり、可児工業団地である。

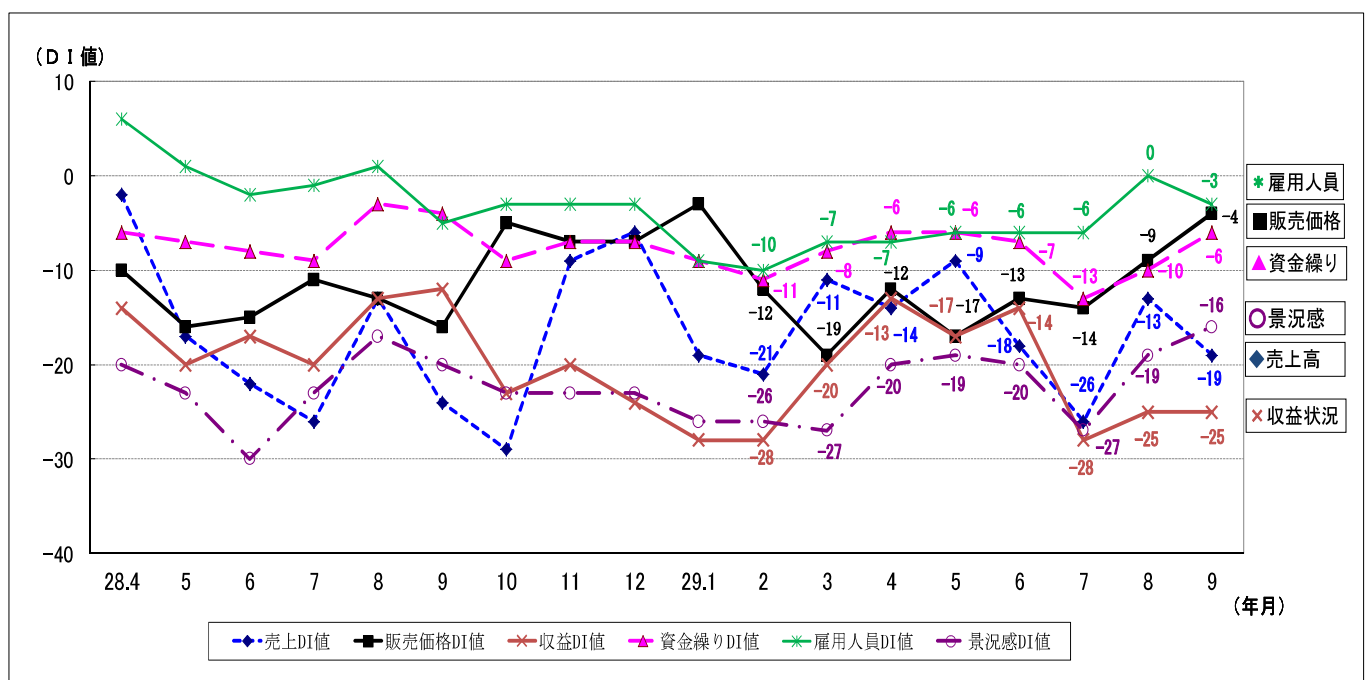
資金繰りが悪化した業種は5業種（前月比－3業種）となった。

**雇用人員の動向**は、前年同月比で増加5、減少8でD I値はマイナス3となり、前月の±0に対し、3ポイントの悪化となった。

雇用人員が増加した業種は4業種（前月比－1業種）あり、菓子、機械すき和紙、可児工業団地、木造建築である。

雇用人員が減少した業種は6業種（前月比＋1業種）となった。

**売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、雇用人員、景況動向 DI値の推移(前年同月比)**



# 〔Ⅲ〕業種別(製造業・非製造業) 動向 (9月末調査)

## 1. 製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
食料品	牛乳	△	○	△	△	△	△
	食肉(国産)	△	△	△	△	△	△
	菓子	△	△	△	△	○	△
	米菓	△	△	△	△	△	△
	製麺	▲	△	▲	△	△	△
繊維・同製品	撚糸	△	△	△	△	△	△
	ニット工業	△	▲	▲	△	△	△
	毛織物	△	△	△	△	△	△
	合成繊維織物	△	△	△	△	△	△
	メンズアパレル	▲	△	▲	△	△	△
	婦人・子供服	▲	△	▲	▲	△	▲
	縫製(既製服)	○	△	△	△	△	△
木材・木製品	製材	△	▲	△	△	△	△
	銘木	○	○	○	△	△	△
	家具	△	△	△	△	△	▲
	東濃ひのき	▲	△	▲	△	△	▲
紙・紙加工品	機械すき和紙	▲	△	△	△	○	△
	特殊紙	△	△	▲	△	△	△
	紙加工品	△	△	△	△	△	△

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
印刷	印刷	△	△	▲	▲	△	▲
化学ゴム	プラスチック	○	△	△	△	△	△
窯業・土石	陶磁器(工業)	△	△	△	△	△	△
	タイル	▲	▲	△	△	△	▲
	窯業原料	▲	△	▲	△	△	△
	石灰	▲	▲	▲	△	△	▲
	生コンクリート	△	△	△	△	△	△
	砂利生産	△	△	△	△	△	△
鉄鋼・金属	砕石生産	○	△	△	△	△	△
	鋳物	△	△	△	△	△	△
	刃物等金属製品(輸出)	△	○	△	△	△	△
	刃物等金属製品(内需)	△	△	△	△	△	△
一般機械	メッキ	△	△	△	△	△	△
	県金属工業団地	△	△	△	△	△	△
	可児工業団地	○	○	○	○	○	○
輸送用機器	金型	△	△	△	△	△	△
	輸送用機器	▲	△	▲	△	△	△

凡例

- ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]
- △ ⇒ [不変]
- ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]

## 2. 非製造業

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
卸売業	電設資材卸	▲	△	▲	△	△	△
	陶磁器産地卸	▲	△	▲	△	△	△
	機械・工具販売	○	▲	△	△	△	△
小売業	青果販売	△	△	△	△	△	△
	水産物商業	▲	○	▲	△	▲	▲
	家電機器販売	△	△	△	△	△	△
	メガネ販売	△	△	△	△	△	△
	中古自動車販売	△	▲	△	△	▲	△
	石油製品販売	△	○	△	△	△	△
	共同店舗(飛騨)	○	△	△	△	△	△
	生花販売	▲	△	△	△	△	△
商店街	商店街(岐阜)	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	商店街(大垣)	△	△	△	△	△	△
	商店街(高山)	▲	△	▲	△	△	▲
サービス業	自動車車体整備	△	△	△	△	△	▲
	長良川畔旅館	△	△	△	△	△	△
	下呂温泉旅館	△	△	○	△	△	△
	高山旅館	○	△	○	△	△	○

業種区分	業種	前年同月比					
		売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
サービス業	クリーニング	▲	△	▲	△	△	△
	広告美術	△	▲	△	△	△	△
	旅行業	▲	△	▲	△	△	△
	理容・美容業	▲	△	△	△	△	△
建設業	土木(岐阜地区)	▲	△	△	△	△	△
	土木(飛騨地区)	▲	△	▲	▲	▲	▲
	建築設計	▲	▲	▲	▲	△	▲
	鉄構造物	△	△	△	△	△	△
	電気工事	○	△	△	△	▲	△
	管設備工事	△	△	△	△	△	△
	建築板金	△	△	△	△	△	△
	室内装飾	△	△	△	△	△	△
運輸業	貨物運送(県域)	▲	○	▲	△	△	△
	軽運送	△	△	△	△	△	△
	その他の非製造業	貸植木業	△	▲	▲	△	▲

凡例

○ ⇒ [増加]、[上昇]、[好転]  
 △ ⇒ [不変]  
 ▲ ⇒ [減少]、[下降]、[悪化]